

(様式第 13 号)

令和 6 年度みやぎ環境交付金事業 ( 計画 ・ **実績** ) 概要書

市町村名	登米市	
事業名	公用車への PHEV 自動車導入事業	
<b>&lt;事業目的&gt;</b>		
登米市地球温暖化対策率先実行計画 (第 5 期) において、温室効果ガスの排出量を抑制するための措置を定め、市自らが率先的な取組を行うことにより、事業者や市民の温室効果ガス排出量抑制に対する意識を高め、もって市域の地球温暖化対策の推進を図ることとしている。	二酸化炭素削減効果	652kg-CO <sub>2</sub>
	その他の効果	普及啓発 184 日/年
温室効果ガスの排出抑制に向け具体的に取り組むこととしている燃料使用量の削減に関する取組のため、公用車に電気自動車などの低公害車の導入を推進するもの。		
<b>&lt;事業内容&gt;</b>		
■PHEV 車 : 3 台		
■事業費 : 14, 078, 220 円		
■補助額 (率) : 7, 850, 000 円 (55. 8%)		
■実施期間 : 令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 10 月 23 日		
<b>&lt;その他&gt;</b>		
燃料削減量や CO <sub>2</sub> 削減量等のデータの収集や分析を行い、「導入メリット」について分かりやすく情報発信していくことにより、市民及び市内事業者等における排出ガス抑制意識の高揚と環境に配慮した自動車利用の普及啓発に繋げていく。		
導入する車両については、「走る蓄電池」として屋外等で車両から電気を供給することができる特長を活かし、災害対応時の非常用電源としての活用やイベント等にも積極的に活用するほか、災害時における燃料供給停滞時の災害対応等での活用も想定している。		
		

### <二酸化炭素削減効果>

#### ■二酸化炭素削減量

##### ①廃車による二酸化炭素削減量（3台）

$1,361 \text{ ㏩} / \text{年} \times 2.32 \text{ (排出係数)} \div 3,158 \text{ kg-CO}_2 / \text{年}$

##### ②PHEVの電力使用に伴う二酸化炭素排出量（3台）

PHEV自動車電力使用量

$29,153 \text{ km} / \text{年} \div 5.55 \text{ km} / \text{kWh} \div 5,253 \text{ kWh} / \text{年}$

二酸化炭素排出量

$5,253 \text{ kWh} / \text{年} \times 0.477 \text{ kg-CO}_2 / \text{kWh} \div 2,506 \text{ kg-CO}_2 / \text{年}$

##### ③削減効果（①－②）

$3,158 \text{ kg-CO}_2 / \text{年} - 2,506 \text{ kg-CO}_2 / \text{年} = 652 \text{ kg-CO}_2 / \text{年}$

### <普及啓発>

#### ■公用車稼働に伴う普及啓発

##### ①PHEV

年間稼働延べ日数 553 日

##### ②稼働日数

$553 \text{ 日} / 3 \text{ 台} = 184 \text{ 日} / \text{年} \text{ (1台当たり)}$